

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			簡易点検
事務事業名	骨髓移植普及促進事業			シート番号	A 一般事務事業 11-261
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	保健所 保健医療 課 評価責任者(課長名) 藤川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	平成 29 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	骨髓移植を必要とする白血病等の患者を1人でも多く救うため、これまで市内イベント等での献血併行型のドナー(骨髓提供者)登録会の開催等の啓発事業を実施してきたが、ドナーの適合率が95%と高いにも関わらず、移植率が6割にとどまっている現状を踏まえ、平成29年11月に関西骨髓バンク推進協会と協定を締結し、より一層の骨髓移植の普及促進に取り組んでいる。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	18歳以上54歳以下の骨髓ドナー登録が可能な方をはじめとする市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	広く市民に対し、骨髓移植への理解を深め、ドナー登録協力への意識を醸成する。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	協定先であるNPO法人関西骨髓バンク推進協会をはじめ、大阪府や大阪市、日赤、企業、市民等との協働・連携を強化しながら下記事業に取り組む。 ① 骨髓移植の理解促進 ・普及啓発講演会、映画上映会等の実施 ② ドナー登録者増加のための取組み ・献血併行型ドナー登録会の効果的実施 ③ ドナーが骨髓等を提供しやすい環境の整備 ・関西骨髓バンク推進協会が実施するドナー支援事業への支援			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(協定先との協力) 有限会社南海ステージ				

Ⅲ. 投入量

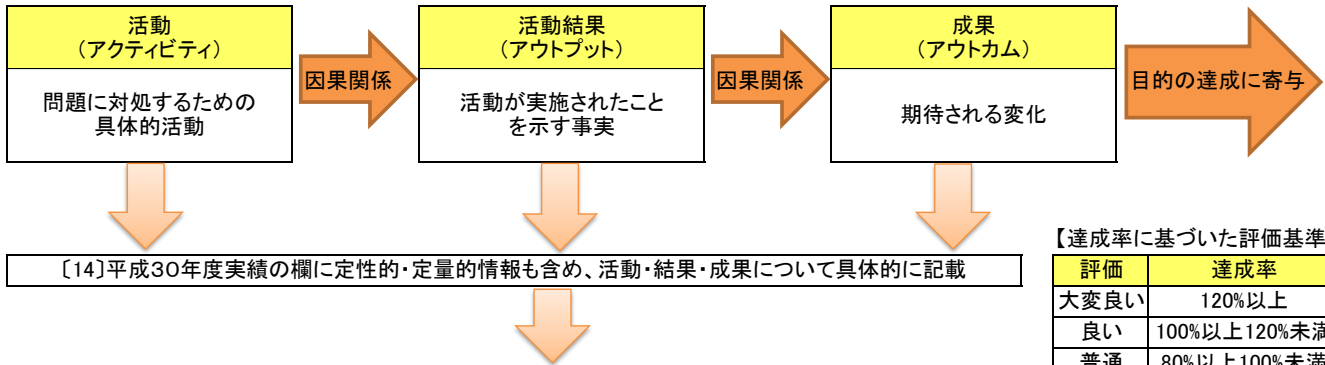
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	事業費(a)	千円	0	486	497	1,066	
	主な事業費内訳	普及啓発に係る講演会、映画上映会の開催	千円		370	326	916
		献血併行型ドナー登録会等の啓発促進	千円			171	150
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円		486	497	1,066
	12	人件費(b)	千円	0	2,460	1,230	1,215
	13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	2,946	1,727	2,281

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	骨髓移植普及促進事業	シート番号	11-261
-------	------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<ul style="list-style-type: none"> ・献血併行型ドナー登録会の開催(年間34回363人) ・関西骨髓バンク推進協会が行うクラウドファンディングによる寄附金の募集について、市の広報紙及びホームページへ掲載 ・大阪府立大学の学生を対象とした勉強会での啓発の実施(5月、10月) ・堺まつりでの骨髓移植啓発キャンペーンの実施(10月) ・大阪府立大学学園祭での骨髓移植「語りべ」講演会と映画「迷宮カフェ」上映会の開催(11月) ・大阪ガス(株)主催の社会貢献イベントでの啓発の実施(3月) ・大阪府、大阪市と共に骨髓バンクドナー登録説明員の養成研修会を実施(3月) 						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		献血併行型ドナー登録会の開催回数	回	目標値		10	10	22
				実績値		11	34	
				達成率		110%	340%	
		評価		良い	大変良い			
	算出方法・設定根拠など		過去2年間の実績値の平均を目標値に設定					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		献血併行型ドナー登録会での新規登録者数	人	目標値		100	100	240
				実績値		118	363	
達成率					118%	363%		
	評価		良い	大変良い				
算出方法・設定根拠など		過去2年間の実績値の平均を目標値に設定						

業績の分析

14	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	関西骨髓バンク推進協会と協定を締結したことで、日赤との連携も強化され、献血併行型ドナー登録会の開催回数の大幅な増加につながった。また、大阪府立大学の学生をはじめ、若年層への啓発も推進できた。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。